事業所名:グループホーム　アップル鶴の里

作成日:　平成　26年　　12月　27日

２　目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	・災害対策 通報装置設置場所・操作方法 マニュアル掲示	職員全員が緊急時、迅速に対応できるようにする。	防災訓練時や定期的な確認を行う。	1か月
2	1	・理念の共有と実践 理念とは何か確認	理念を共有する事により、職員が同じ目標に向かって活動する意識付けをする。	会議の場を設け、確認し合う。 更に新人職員には、入社時オリエンテーションの場において説明する。	1か月
3					か月
4					か月
5					か月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。